



絆プロジェクト

～ 日常実践の充実を目指した教育活動へのチャレンジ ～

環境

ICT

体力向上

国際理解

キャリア

平成28年7月22日発行
No 6 文責 小林

各チームの進捗状況

体力向上



まずは、保体部が早い段階で「竹馬」を整備し、今年度の「体力向上」の取組がスタートしました。早速、子どもたちは、休み時間を利用して楽しんでいます。高さの調整も、以前は「先生、高くして下さい。」と、お願いしていたのが、今は自分達で調節しています。それだけでも、昨年より遅くなったのではないのでしょうか。



続いて7月に行われたのが、スポ健委員会主催の「目指せ！日本1周」です。休み時間にグラウンドを走り、全員の合計を合計して日本1周を目指すという取組です。初日からたくさん子どもたちが気持ちのいい汗を流していました。さあ、日本を1周することができるでしょうか？がんばれ！豊成っ子！！
2学期には、プロジェクトチームが、「ケンパロード」をつくり、委員会と協力して「マッスル大会」も行われる予定です。着々と体力向上に向けた取組が進んでいます！

ICT

ICTチームは、リーダー会議の直後に「チーム会議」を開き、早速今後の計画を話し合いました。昨年に引き続き、ICTを活用した授業の進め方や効果的な単元を提示してくれるそうです。さらに、今年度は、授業実践や活用ハンドブックができあがるようますます使いやすくなります。若手を中心に充実した取組を進めています。頼もしいですね！

ICTチーム(今年度の活動計画)

- ① 第1回実物投影機活用講座(8月26日予定)
- ② テレビでCD-ROM、教材ソフトを使った授業(9月23日予定) *導入での漢字フラッシュ
- ③ ICTを使用した授業公開(馬場先生)
- ④ 豊成ICTハンドブック作り

環境チーム(今年度の活動計画)

- ① ゼリガニ堆肥の検証実験
- ② シオラマ水槽管理
- ③ ピオトープの整備
- ④ ソーラーパネル・雨水槽の教材作り

環境

環境チームは、昨年度作った「ゼリガニ堆肥」の検証を行う予定だそうです。効果が立証され、実際に活用していくことができれば、子どもたちの堆肥作りへの意欲や駆除したゼリガニの命がつながっているという実感も得られるのでは・・・と期待しています。また、シオラマ水槽の管理やピオトープの整備も計画中です。また、エコスクールである本校の特徴である「ソーラーパネル」や「雨水槽」の授業での活用を目指し、教材作りにも取り組むそうです。豊成小学校の環境教育が、どんどん形になっていきます。

国際理解

国際理解チームは、「クイズ!これは、どこの国」を企画中!服装や食べ物、居住スタイルから国を探し当てるイベントです。また「いろいろな品物から世界を知ろう」「世界地図パズル」など、趣向を凝らした楽しい取組も考えているようです。昨年度購入した「しゃべる地球儀」もどこかで活用されるとのこと。楽しみながら異文化にふれることで、知らず知らずのうちに外国が身近な存在となり、興味をもって主体的に学び始めるきっかけづくりになればいいなあ・・・と、考えています。
さあ、各チームが、様々な取組を考えています。私達も子どもたちに負けず、主体的に学ぶ機会を有効に活用していきましょう!1年間、宜しくお願いします!!